

調達先の状況調査クラウドサービス

UNISYS

eSupplierStation® 2011年8月末まで無償提供実施中

被災された調達先の状況確認と情報収集の効率化を支援します。

部品供給能力調査や要員充当可否の調査

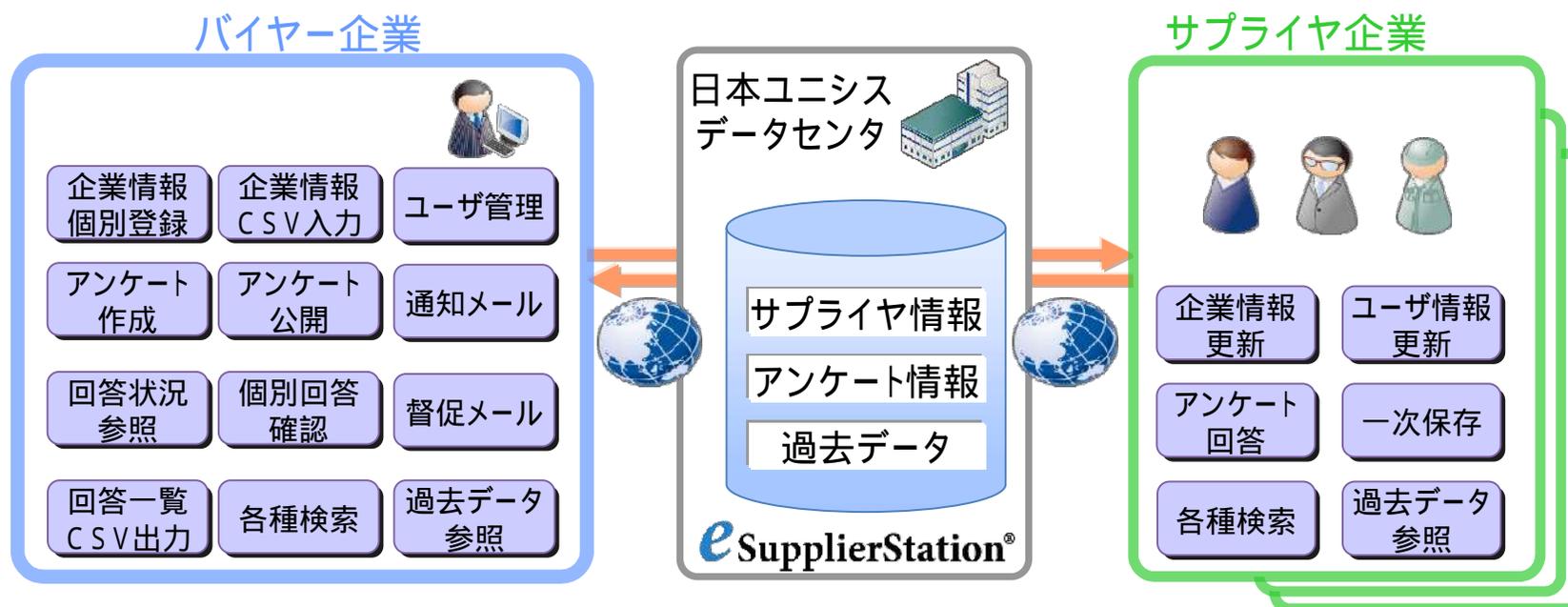
通常稼動が困難な工場からの資材の供給量の見直し調査

BCP（事業継続）に関する調査

節電や余震への対応するための対策状況の調査

調達先企業の会社基本情報収集

財務情報・営業拠点・生産設備・ISOの取得状況の収集



購買部門向けSaaS型サービス「eSupplierStation®」を無償で提供 ～ 取引先企業の被災状況や工場稼働状況の確認を容易に～

「eSupplierStation」は、購買部門が実施している取引先への調査やアンケートを効率的に実施し、サプライヤー（供給者）からの情報を有効活用するための取引先情報共有サービスです。購買部門で行われている情報のやり取りや情報の集計を効率化することができます。

この「eSupplierStation」を利用することにより、企業や団体は、取引先企業の被災状況や復旧時期の確認、計画停電による工場稼働状況の確認や部品供給能力の調査、事業継続計画（BCP）の内容確認などの情報収集を効率的に行うことができ、生産活動の予測が可能になります。

「eSupplierStation」3ヶ月間無償提供の概要は以下のとおりです。
今回、無償で提供する「eSupplierStation」の概要は以下のとおりです。

- 提供サービス : 「eSupplierStation」（SaaSにて提供するサービス）
- 対象企業・団体 : 震災や計画停電の影響を、取引先から情報収集したいと考えている企業・団体（特に購買調達部門を想定）
- 無償提供期間 : 最大3ヶ月間（平成23年8月末日まで）
- 受付期間 : 平成23年7月末日まで

無償提供の内容やサービスの詳細については、下記「本件に関するお問い合わせ窓口」までお問い合わせください。
なお、すでに契約済みのお客様につきましては本キャンペーンの対象外とさせていただきます。

無償提供の申し込みやサービスの詳細については、下記までお問い合わせください。
お問い合わせ先 srm2-box@ml.unisys.co.jp